解答・解説

1 温・化・荷・界・開・階・寒・感

答え

1 感心　2 荷（物）　3 化石　4 開店
5 体温　6（世）界　7 二階　8 開く
9 寒い　10 温かい
11 ば　12 かんき

字形に注意！

温（出す）
界（つき出さない）
階（1画で書く）
寒（点の向きに注意）
感（わすれずに）

2 くわしくする言葉

考え方

2 1の**イ**は、「ぼくは」一人で「川本さんと中田さんを」さがしに行ったのか、「ぼくは川本さんと」一緒に「中田さんを」さがしに行ったのかがわかりませんね。4の**ア**は、「友達が学校を休んだ」のがきのうなのか、「ぼくがその友達に会った」のがきのうなのかがわかりません。2の**ア**は「大きなはしら時計」と「大きな音」、3の**ア**は「美しい湖」と「美しい女性」、5の**イ**は「大きな耳」と「大きなうさぎ」のように、それぞれ二通りの意味にとれます。

3 解答欄のそばの「だれが」などの言葉をヒントにしましょう。

4 修飾のはっきりしない文を直すには、意味の分かれ目に読点（、）を打つ、あるいは語順を変えるといった方法があります。ここであげている解答と多少異なっていてもかまいません。

答え

1 1 イ　2 ウ　3 オ　4 エ
2 1 イ　2 ア　3 ア　4 ア　5 イ
3 30ページ参照
4 1 兄はうれしそうに、遊ぶ妹を見ていた。
2 ぼくのおじさんは、大きな門のあるりっぱな家に住んでいる。

Z会 × すたペンドリル
考える楽しさを体験しよう！

くわしくはこちら！
Z会の本
かっこいい小学生になろう

3 組みになって使われる言葉

考え方

下に決まった言い方をともなう「呼応の副詞（陳述の副詞）」について学びます。今は言葉のきまりとして意識してはいないかもしれませんが、本来組みになるべき言葉が組みになっていない場合に気づけるように、こうしたきまりがあることを意識しておくとよいでしょう。

2 ④の「負けることはあるまい」は、「負けることはないだろう」という意味です。

3 ①の□に「あまり」を入れてもあてはまりますが、ここで「あまり」を使ってしまうと、④の□にあてはまるものがありません。①の□には「まだ」を入れます。

答え

1 ① イ　② ウ　③ ア　④ エ

2 ① 遊びに来てください　② 苦しくても　③ やぶらない　④ 負けることはあるまい

3 ① まだ　② さぞ　③ かりに　④ あまり

4 ① 【例】もし明日の予定がないなら、いっしょに遊ぼう。

② 【例】ぼくはあまりにうれしくて、まるでゆめを見ているような気持ちだった。

Z会 × すたペンドリル
考える楽しさを体験しよう！

くわしくはこちら！
Z会の本
かっこいい小学生になろう